



# 安全衛生トッピングセミナー

2024 9/11 (水) → 12 (木)  
開催日

会場 新横浜プリンスホテル  
(神奈川県横浜市・新横浜駅徒歩5分)

## 企業を支える安全衛生に強い人づくり

企業のトップ層の方々を対象とし、著名講師陣による経営全般から安全・健康まで幅広い内容の講演と企業の事例紹介による情報を提供。また、参加者間の情報交換を通じての安全衛生のネットワークづくりなど、これからの安全と経営、安全衛生の取り組みの活性化について考える2日間にぜひ、ご参加ください。

### 情報交換

「経営トップとして日頃抱えている安全衛生管理活動の問題・課題について、様々な企業の取り組みや、自分とは異なった考え方を知ることができた」、「安全衛生管理活動を推進する上でのヒントを得た」と参加者から好評を得ております。

### 参加を終えた受講者の声

異業種の人たちとの情報交換は新鮮で、新たな気づきやヒントが得られ大変参考となった。特に安全活動に対する悩みは共通であるところが多く、実施事例などを聞いて参考になった。

自社の進んでいるところ、足りないところが認識できた。

本セミナーを受講して刺激を受け人材育成のためにも、安全文化を社内に取り入れようと思った。

主催：中央労働災害防止協会  
<https://www.jisha.or.jp/>

全ての働く人々に安全・健康を  
～ Safe Work , Safe Life ~

**JISHA**  
Japan Industrial Safety & Health Association

# 講演・事例紹介

## 企業経営におけるリスクマネジメントの考え方や 企業が取り組む好事例を紹介

### 企業の安全管理 事故から学ぶリスクマネジメント

●講演内容：社会情勢が劇的に変化し先行きが見通せない現在、企業は多岐にわたる安全管理が不可欠である。また、一度重大事故や災害が発生するとその影響は当該の組織のみならず地域社会や市民生活にも及ぶため、組織の強み、弱みを適切に分析するとともに、万一の事態に備えたシナリオ想定と予防ならびに減災に向けた十分な事前評価と対策が必須である。本講演では、過去の事故事例から得られた教訓を基に、組織のリスクマネジメントならびに安全文化醸成のための基本的考え方について紹介する。

### 人を育て組織を活かす トップの上司力

●講演内容：少子高齢社会の到来、グローバル化、産業構造やビジネスモデルの変化などで、働く人たちの意識も様変わりし、就業・雇用形態も広がり続けている。Z世代の若者、女性リーダー、定年再雇用のベテランなど、多様な人材を活かせるか否かが企業の命運を握るようになってきている。そこで、組織づくりの中心的役割を担う経営幹部層に向けて、これからの組織のあるべき姿を踏まえて、組織成果を最大化する「トップの上司力」についてヒントを示す。従業員との強固な信頼関係と一体感のある組織運営に役立てて欲しい。

#### 三宅 淳巳

(みやけ あつみ)

横浜国立大学名誉教授  
総合学術高等研究院上席特別教授

プロフィール：

- 1984年 横浜国立大学大学院  
工学研究科修了
- 1984年 同助手  
以後、講師、助教授を経て
- 2006年 同大学院環境情報研究院教授
- 2014年 同安心・安全の科学研究教育センター長
- 2016年 同先端科学高等研究院教授、副高等研究院長
- 2019年 同学長補佐
- 2021年 同理事・副学長
- 2023年 同大学院環境情報研究院/総合学術高等研究院  
教授
- 2024年 同名誉教授、総合学術高等研究院  
上席特別教授

内閣府、経済産業省、厚生労働省、国土交通省、防衛省、総務省  
消防庁、東京都、神奈川県、川崎市等の審議会・委員会等委員。  
安全工学会前会長、火薬学会前会長、総合安全工学研究所理事、  
危険物保安協会理事 他

専門分野 安全工学、エネルギー学、リスク工学、社会システム工学



講師

#### 前川 孝雄

(まえかわ たかお)

株式会社FeelWorks  
代表取締役  
青山学院大学兼任講師

プロフィール：

「上司力」提唱の第一人者。  
1966年兵庫県明石市生まれ。大阪府立大学、早稲田大学  
ビジネススクール卒業。  
(株)リクルートを経て2008年に(株)FeelWorks創業。「日本の上司を元気にする」をビジョンに研修事業と出版事業を営む。「上司力®研修」などで400社以上を支援。2017年に働きがい創造研究所設立。情報経営イノベーション専門職大学客員教授、(一社)企業研究会サポーターなども兼職。著書は『人を活かす経営の新常識』『部下を活かすマネジメント“新作法”』『ダイバーシティの教科書』『50歳からの逆転キャリア戦略』など約40冊。最新刊は『Z世代の早期離職は上司力で激減できる!』。

※「上司力」は(株)FeelWorksの登録商標です。



講師

### 講演：労働安全衛生行政の動向

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部

### 安全行動調査によるヒューマンエラー傾向の見える化

～調査の概要とニーズ調査を基にした開発予定オプションの紹介～

中央労働災害防止協会 技術支援部 安全衛生管理支援課

# 安全衛生における最新のテーマ

- ▶ 多様な人材をどう活かし組織を運営するか
- ▶ ヒューマンエラーをどのようにして防ぐか

## デンソーにおける 安全の原点と 半世紀に及ぶ安全活動の積み上げ

●**講演内容**：当社は、1969年に若い仲間を失う、取り返しのない災害(アルミ粉塵爆発事故)を安全の原点として、その事故の記憶と教訓を後世に語り継がなければならない想いで、半世紀以上に亘り安全と真剣に向き合ってきた。その結果、現在では休業度数率が0.03(2022年度)レベルまでになり、自動車業界としてトップレベルを維持している。半世紀積み上げてきた安全の基盤となる取り組み事例(デンソー安全コアアクション10)と、安全の原点を伝承し安全を自分事にする活動について紹介する。



### 棚橋 昭

(たなはし あきら)

株式会社デンソー  
安全衛生環境部 担当部長

プロフィール：

1989年に株式会社デンソーに入社し、生産技術部の材料技術部門に配属される。その後、電子・半導体製品に使用される鉛フリーはんだ材料開発や電子・半導体関係の実装開発業務に従事する。2006年に安全衛生環境部門に異動し、グローバル安全衛生環境管理室長、環境専門室長を経て、2015年に安全衛生環境部長に就任。2019年より安全衛生環境部の担当部長として、「安全の原点」伝承する取り組みを実施してきている。

講師

## 人口減少時代の 安全マネジメントと人材育成

●**講演内容**：東京都ですら2030年をピークに人口減少に転じるという推計が発表され、我が国が人口減少社会に転じることに改めて注目が集まっている。多くの産業において労働力の確保が喫緊の課題となる。一方で、安全マネジメントにおいてはさらなる向上が求められることは明白と言える。少ない労働力を、短期間で育成し、高い安全性を達成しなければならないのが我が国の近未来であると言える。そのような難題にどのように取り組んだらよいか、産業心理学の立場からその解決のヒントを示したい。



### 大橋 智樹

(おおはし ともき)

宮城学院女子大学学芸学部  
教授

プロフィール：

1971年東京都生まれ。2000年東北大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。

公認心理士。(財)日本学術振興会特別研究員、(株)原子力安全システム研究所研究員を経て、2002年より現所属。専門は安全人間工学、産業心理学、応用心理学。産業・組織心理学会常任理事、(一社)日本人間工学会代議員。産業現場で発生するヒューマンエラーの防止に心理学の知見や測定手法を応用する研究に従事。現場の実情を踏まえた効果的な対策立案と、その過程に関わる。NHK『エラー 失敗の法則』に出演するなどメディアでも活動。近著に『ヒューマンエラーの心理学』(日本労務出版)がある。

講師



## 1日目 令和6年 9月11日(水)

12:30~13:00	受付
13:00~13:05	オリエンテーション
13:05~13:20	開講挨拶 中央労働災害防止協会 理事長 竹越 徹
13:20~14:50 (90分)	<b>講演 1</b> 『企業の安全管理 事故から学ぶリスクマネジメント』 横浜国立大学 名誉教授 総合学術高等研究院 上席特別教授 三宅 淳巳
14:50~15:00	休憩
15:00~16:00 (60分)	<b>情報交流①</b> 『安全衛生管理活動の現状と課題』
16:00~16:10	休憩
16:10~17:40 (90分)	<b>講演 2</b> 『人を育て組織を活かすトップの上司力』 株式会社FeelWorks 代表取締役 青山学院大学 兼任講師 前川 孝雄
17:40~17:50	休憩
17:50~18:20 (30分)	<b>講演 3</b> 『労働安全衛生行政の動向』 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部
18:20~18:50	チェックイン・会場移動
18:50~20:10	全体交流懇談会

## 2日目 令和6年 9月12日(木)

7:00~	朝食
9:00~ 9:30 (30分)	<b>講演 4</b> 『安全行動調査による ヒューマンエラー傾向の見える化』 中央労働災害防止協会 技術支援部 安全衛生管理支援課
9:30~ 9:40	休憩
9:40~10:40 (60分)	<b>事例紹介</b> 『デンソーにおける安全の原点と 半世紀に及ぶ安全活動の積み上げ』 株式会社デンソー 安全衛生環境部 担当部長 棚橋 昭
10:40~10:50	休憩
10:50~12:10 (80分)	<b>情報交流②</b> 『グループ討議』
12:10~13:10	昼食 休憩
13:10~14:40 (90分)	<b>講演 5</b> 『人口減少時代の 安全マネジメントと人材育成』 宮城学院女子大学学芸学部 教授 大橋 智樹
14:40~	閉講

## 参加要領

### 参加対象

**経営者、総括安全衛生管理者、工場長など**

### 受講料

資料代、9/11宿泊代(全個室)、9/11夕食、  
9/12朝・昼食代および消費税を含みます。

(中災防会員・賛助会員) **132,660円** (一般) **147,400円**

中小規模事業場料金割引サービスご利用の場合

(中災防会員・賛助会員) **92,862円** (一般) **103,180円**

### 【料金割引サービス利用要件】

- 参加者が、常時使用する労働者数300人未満の労災保険適用事業場に所属する場合に適用されます。
- 本割引サービスをご利用になる場合は、申込書下部のサービス利用のご記入及び添付書類の提出をお願いします。
- 参加者所属事業場ごとに提出ください。

### 取消料

お申込み後に参加取消しをされた場合、下記の取消料を頂戴いたします。できるだけ代理の方のご参加をお願いいたします。なお、返金振込手数料はご負担いただきます。

開講日を含め7日前~開講日前々日までのお取消し	受講料の30%
開講日前日以降のお取消し	受講料の100%

### 申込方法

- ① 下記申込先のHPアドレスからお申込みください。お申込み受付後にメールにて正式受付の連絡を、セミナー開催10日前までに受講票の送信をいたします。受講料は原則開催2週間前までにご入金ください。なお、金融機関から発行される振込受領書(明細票)を領収書に代えさせていただきます。
  - ② 前泊(9/10(火))の宿泊をご希望の方は、ホテルに直接ご連絡の上お申込みください。その際、安全衛生トップセミナーの参加者である旨を必ずお伝えください。
- ※ 前泊料金はセミナー参加費と一緒に送金せず、当日直接ホテルフロントにお支払いください。

### 申込先

**中央労働災害防止協会**

教育ゼロ災推進部 業務課

〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館  
TEL. 03-3452-6257 (直通)

**セミナーお申込みHPアドレス**

[https://www.jisha.or.jp/seminar/kyoiku/y1200\\_top.html](https://www.jisha.or.jp/seminar/kyoiku/y1200_top.html)

中災防 トップセミナー  クリック